

## 事後評価調書

I 事業概要								
事業名	農業農村整備事業（老朽ため池等整備事業）							
地区名	市田宮池地区							
事業箇所	豊川市							
事業のあらまし	<p>豊川市の中央部に位置する市田宮池は、約15haの農地にかんがい用水を供給している農業用ため池である。</p> <p>しかしながら、市田宮池は堤防からの漏水が見られるなど、老朽化が著しく進行しており、放置すれば豪雨等により決壊し、下流の農地や農業用施設、公共施設等に甚大な被害を及ぼす危険性があった。</p> <p>このため、老朽化したため池の堤防等を改修することにより、決壊による災害を未然に防止し、農業経営と民生の安定を図ることを目的に、平成17年度からため池等整備事業を実地し、平成20年度に完了した。</p>							
事業目標	<p>【達成（主要）目標】</p> <p>老朽化したため池を改修し、決壊による農地、農業用施設、公共施設等の被害を未然に防止する。</p> <p>（基準雨量 318.0 mm/日、既往最大雨量）</p>							
事業費	事業費		内訳					
	94百万円		■工事費 79百万円、□用補費 百万円、■その他 15百万円					
事業期間	採択年度	平成17年度	着工年度	平成17年度	完成年度	平成20年度		
事業内容	ため池改修1か所（堤体工76.0m、取水工1か所、余水吐工1か所）							
II 評価								
①事業目標の達成状況	主要目標の達成状況	<p>【達成状況】</p> <p>ため池が決壊した場合の被害想定区域 26.7ha には、農地や農業用施設、公共施設等がある。事業完了からの5年間では、最大日雨量 226.0mm を平成20年8月28日に観測したが、ため池の堤防に異常は見られず、災害等は発生していない。</p>						
		単位 降水量：mm、起日：日						
		区分	H20	H21	H22	H23	H24	5カ年平均
		年間降水量	1,781.5	1,761.5	1,755	1,711.5	1,365	1,674.9
		最大日降水量	226.0	138.5	81.0	100.0	131.5	135.4
		上記起日	8/28	5/7	9/28	9/21	6/19	
		最大1時間雨量	76.0	38.0	51.5	39.0	34.5	47.8
	上記起日	8/28	7/23	10/9	8/21	6/19		
		気象庁名古屋地方気象台 豊橋観測所 降雨データより						

①事業目標の達成状況		<p>○地震実績</p> <p>平成20年度から平成24年度までの間、震度3以上の地震は3回観測されているが、ため池の堤防に異常は見られない。</p> <p>【達成状況に対する評価】</p> <p>ため池を改修したことにより、降雨や地震等に対する堤防の安全性が確保されており、事業完了後は、越水や決壊等による被害は発生していない。</p> <p>よって、ため池の決壊等による災害が未然に防止されており、本事業は地域の農業経営と民生の安定に寄与していると評価できる。</p>
	1) 副次目標の達成状況	該当なし。
Ⅲ 対応方針		
今後の事後評価の必要性		主要目標が概ね計画通り達成されているため、今後の事後評価は不要である。
改善措置の必要性		主要目標が概ね計画通り達成されているため、改善措置は不要である。
同種事業に反映すべき事項		標準的な事業計画、工法で施工しているため、同種事業に反映すべき事項はない。